



複数のCMSのセキュリティを
手離れ良く
安価に効率的に高めるには

2024.08.27
プライム・ストラテジー株式会社
吉政忠志



会社紹介と自己紹介



会社概要

社名

プライム・ストラテジー株式会社
英文社名：PRIME STRATEGY CO., LTD.

設立年月日

2002年12月2日

所在地

〒102-0082
東京都千代田区一番町8番地 住友不動産一番町ビル1階

代表取締役

代表取締役社長 渡部 直樹

従業員数（連結）

21名(2024年2月末)

資本金

4.3億円（2024年2月末）

事業領域

KUSANAGI Stackの開発と提供

- 超高速CMS実行環境「KUSANAGI」
- 高速化エンジン「WEXAL Page Speed Technology」[®]
- 戦略AI「ONIMARU[®] David」

KUSANAGI Stack事業

- KUSANAGIマネージドサービス
- クラウドインテグレーションサービス
- ライセンス販売

連結子会社

PRIME STRATEGY NEW YORK, INC.
(米国ニューヨーク州)

資本業務提携先



株式会社イントラスト 株式会社エアトリ

WEXAL[®]、Page Speed Technology[®]、ONIMARU[®]は当社の登録商標です。
登録商標であることの告知記号「[®]」は以降省略して記載させていただきます。

自己紹介：吉政忠志

- プライム・ストラテジー株式会社
CMO/顧問
 - X (旧Twitter) @_yoshimasa
 - Facebook @tadashi.yoshimasa
- プライム・ストラテジーのマーケティングを担当しています。Python試験やPHP試験、徳丸試験、Rails試験、IPv6検定なども主催しています。過去にはLinuxやXMLの試験を立ち上げたことがあります。



ちょっとした話

- マイナビニュースなどで月刊連載 15本
- 日本赤十字より受勲しました。
- 自転車で日本縦断中です。(残 240 km)
- マイナビ出版で企画力と企画書の教科書を出版しました。
- 某大手企業のマーケティング外部職級審査員をしてました。
- 東京パラリンピックの東京都最終ランナーとしてNHK・開会式で流れました。
- 趣味は釣りとお茶です。



ITエンジニアのための 吉政 忠志 [著]

企画力と 企画書の 教科書

企画力でエンジニアの人生は変わる！
やりたい仕事も高い給与も手に入る！

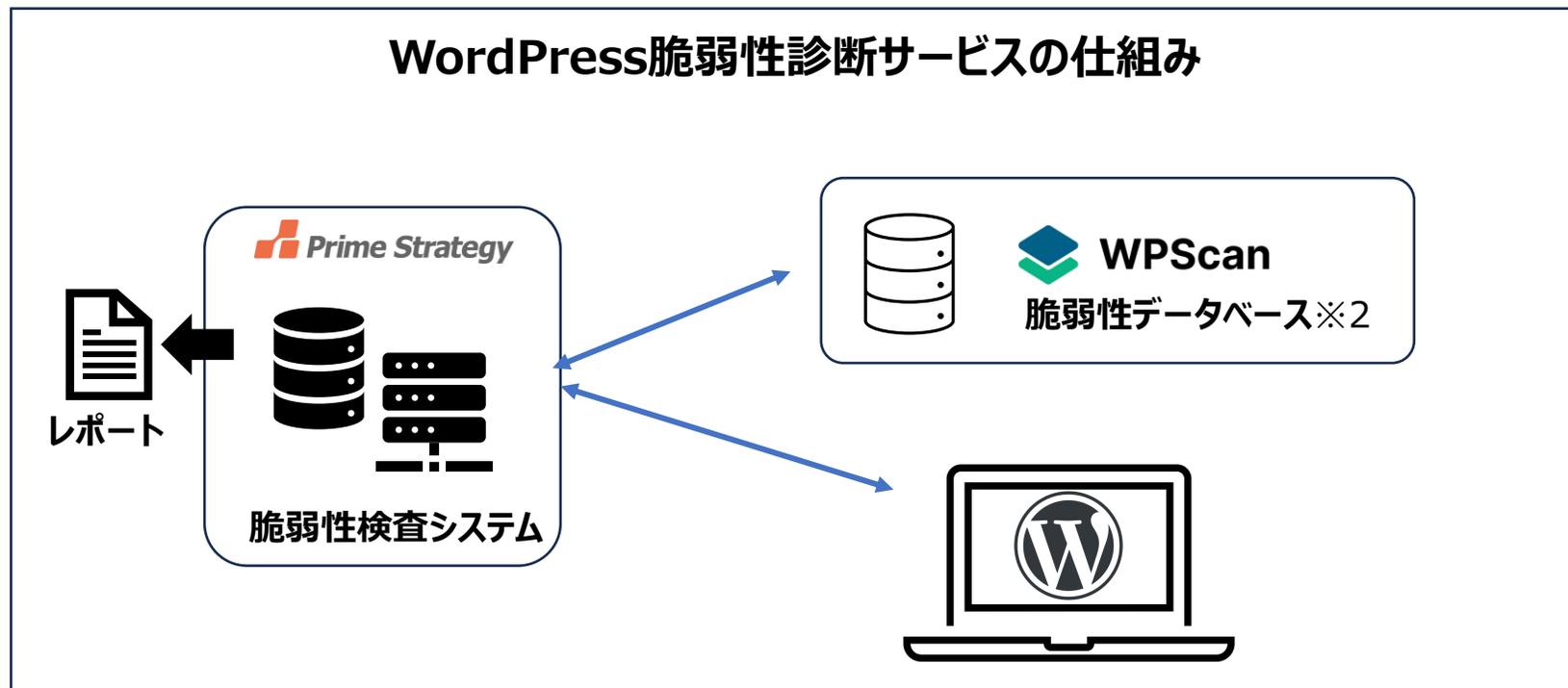
「ロジック」と「鳥瞰力」で
採用される企画は作れる！
伝説と言われた給与を獲得した
筆者が教える、生のノウハウ

増井雄一郎氏推薦！
エンジニアリングで
培ったロジックで最強の
企画を立てよう！

企画ができなければ、
AIにこき使われる時代へ

お知らせ

- WordPress簡易脆弱性診断サービスを昨日発表しました
- 外部からWebサイトにアクセスして診断するため、サーバやWordPressの管理画面へのログインは不要です。
- 運用サイトの状況を知っていただく第一歩としてお気軽に始めていただけるサービスです。
- 税別3万円/サイト
- レポート解説付き



サービス紹介



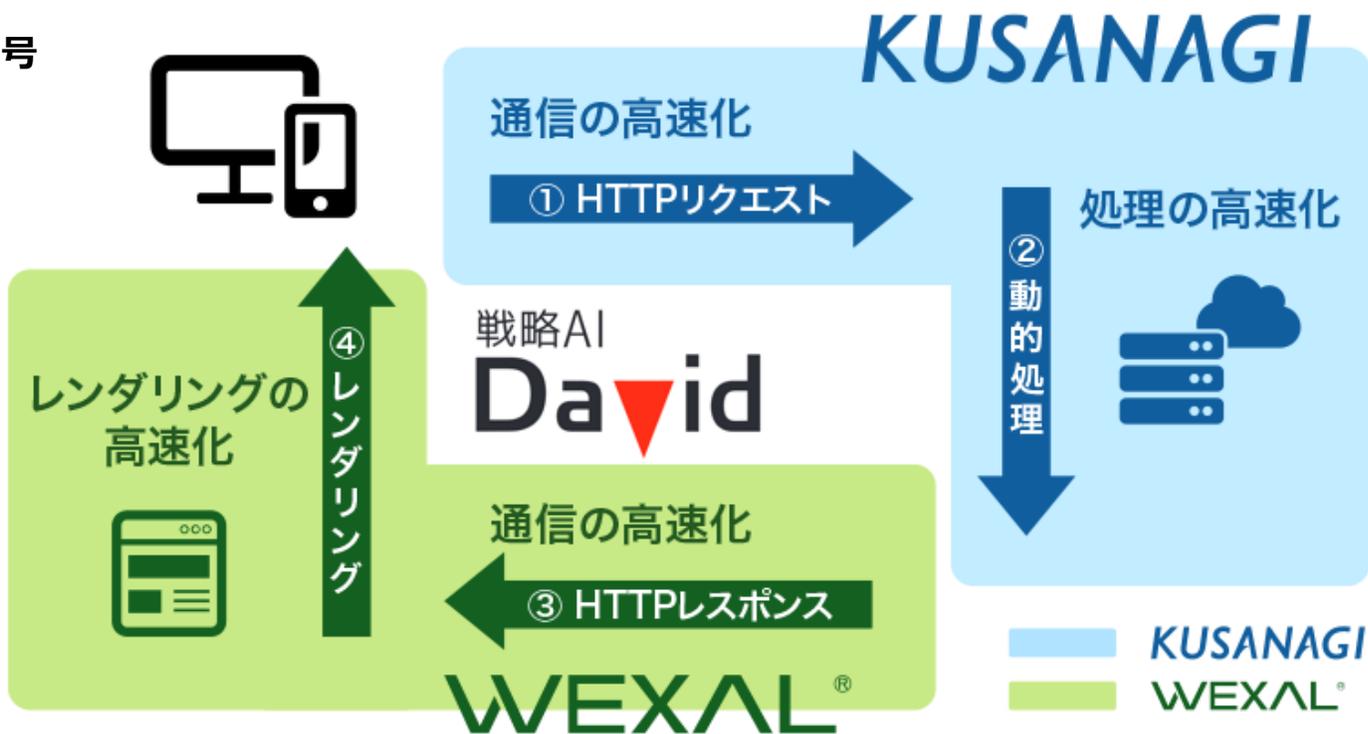
Webの表示の4つのステップを高速化

超高速CMS実行環境「KUSANAGI」
高速化エンジン「WEXAL® Page Speed Technology®」
戦略AI「ONIMARU® David」



日本国特許第7523733号
*その他関連特許出願中

29プラットフォーム※1で展開
累計稼働台数9万台※2



<https://kusanagi.tokyo/>
<https://www.wexal.jp/>

※1 2024年5月現在
※2 2024年7月現在

「KUSANAGI」の拡がり

世界で利用されるKUSANAGI

グローバルなCMS高速化ソリューションのデファクトスタンダードとして成長

(2024年7月現在)

国内外の主要な29プラットフォーム

37カ国216リージョンで利用可能 (2024年2月現在)

Microsoft Azure

aws

Google Cloud Platform

ORACLE
Cloud

IBM Cloud

vmware®

Alibaba Cloud

さくらのクラウド
SAKURA CLOUD

docker

知的財産のライセンス提供

Xserver

GMO
INTERNET GROUP

累計稼働台数
9万台突破
KUSANAGI

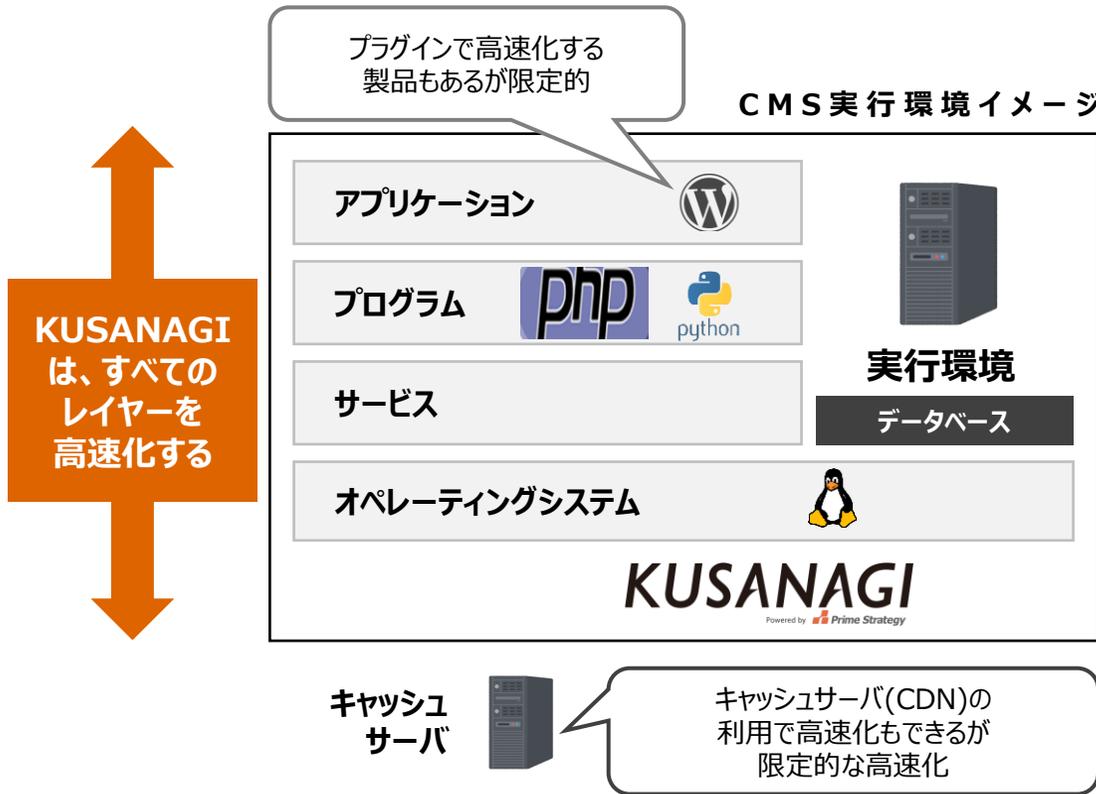
KUSANAGI 累計稼働台数の推移



「KUSANAGI」(フリー版)

AWS、Microsoft Azure、Googleなどパブリッククラウド等の
インフラ上で利用する希少性の高いソフトウェア

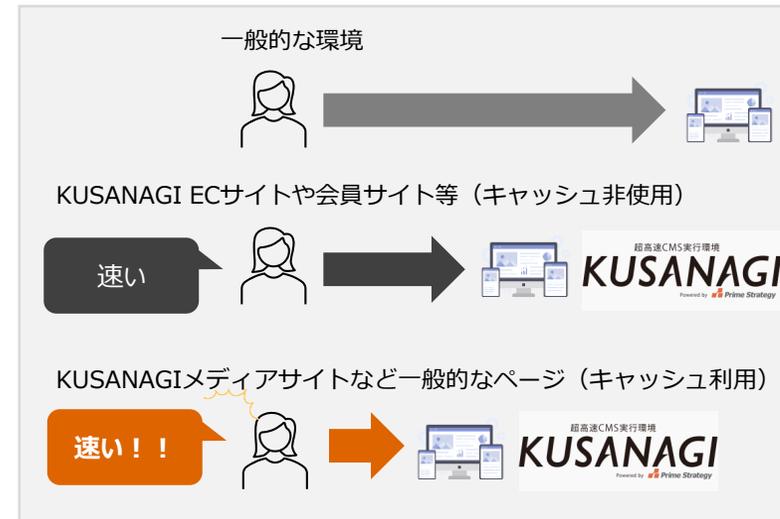
差別化された独自性の高い当社の基盤となるプロダクト



KUSANAGI
は、すべての
レイヤーを
高速化する

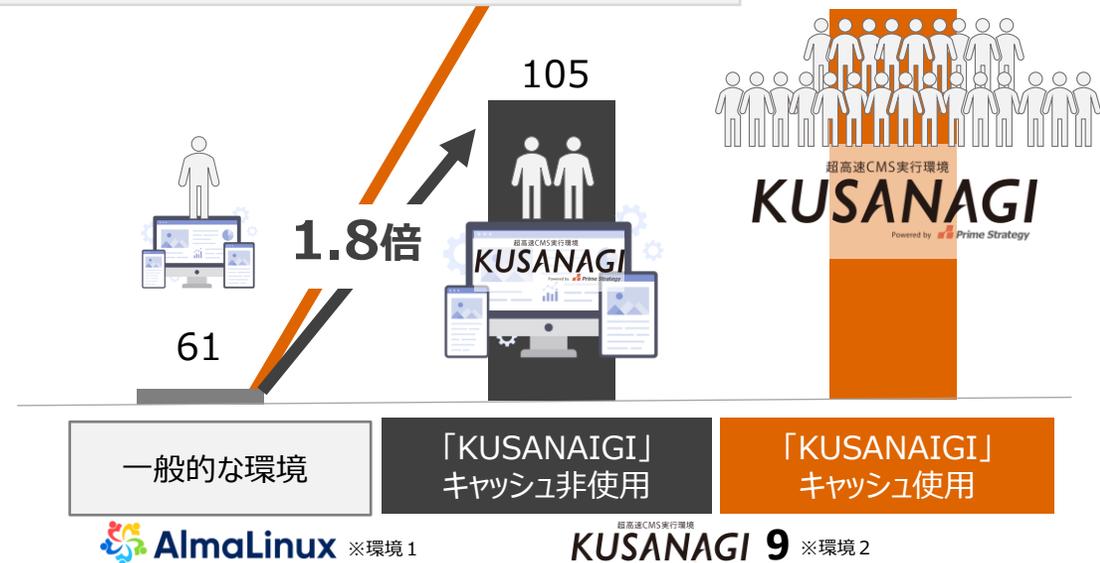
KUSANAGIはすべてのレイヤーを高速化
ページキャッシュを利用しない場合でも高速化

1秒あたりの処理可能リクエスト数



16,046

260倍



「WEXAL Page Speed Technology」 「David」



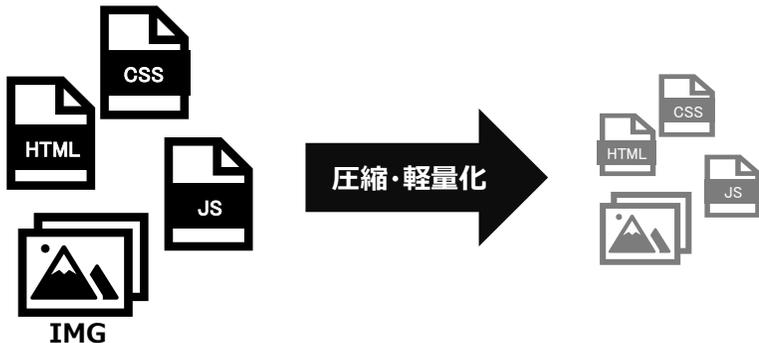
「WEXAL Page Speed Technology」は、Webシステムのための「高速化エンジン」。ブラウザ表示の自動チューニングを実施し、UX（ユーザー体験）の向上を実現します。

メリット

2

リソース最適化による高速化と転送量の削減

画像やJS、CSSのリソースを圧縮し、軽量化する。リソースの最適化により、表示の高速化だけではなく転送量を削減します。



メリット

1

戦略AI Davidによる最適化戦略の自動生成

戦略AI Davidがエンジニアに代わってブラウザの環境に合わせてページごとに最適化戦略を自動生成



戦略AI David
自動最適化

エンジニアが最適化に悩む必要はない



メリット

3

オリジナルデータの改変なし

オリジナルのリソースやプログラム、データベースに保存されているデータなどの改変は行わない。



元システムの変更不要
(導入しやすい)

サービス概要

「KUSANAGI」などコアとなる基礎技術・プロダクトの開発
AI・自動化などのテクノロジーを最大限活用した各種サービスの展開

ストック型ビジネスを中心に展開

ストック型ビジネス

ライセンス

有償版ライセンス

KUSANAGIのクラウド事業者を通じた世界販売



知的財産

ブランド/知的財産のライセンス提供

XSERVER

GMO INTERNET GROUP

KUSANAGIブランド

国際特許申請済み
知的財産

KUSANAGIマネージドサービス

KUSANAGI+KUSANAGIの開発元としてのマネージドサービスの付加価値

単一のWebシステム保守運用サービス

顧客の単一のCMS等Webシステムの保守運用サービス

CMSプラットフォーム統合サービス

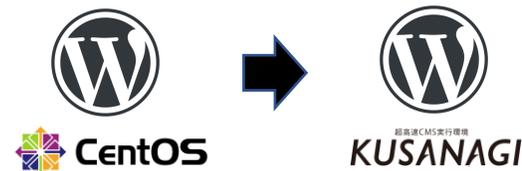
顧客の複数のCMS等Webシステムの統合管理サービス

フロー型ビジネス

クラウドインテグレーションサービス

初期導入時のサービス

KUSANAGIマネージドサービス導入時のシステム移行

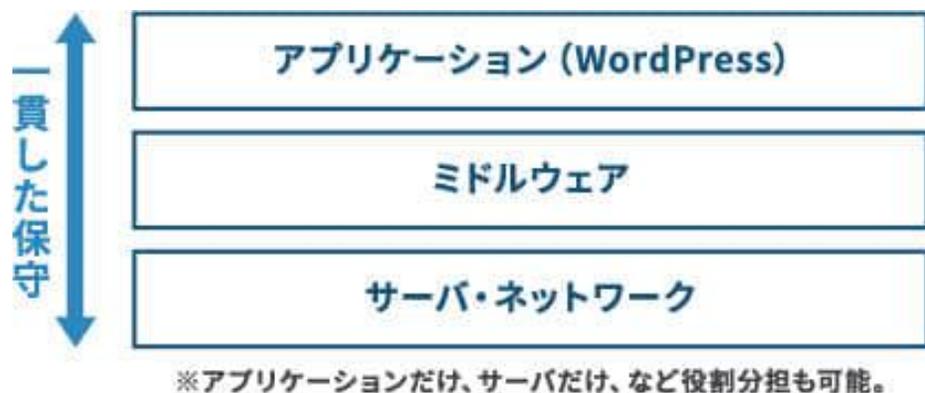


保守運用後のサービス

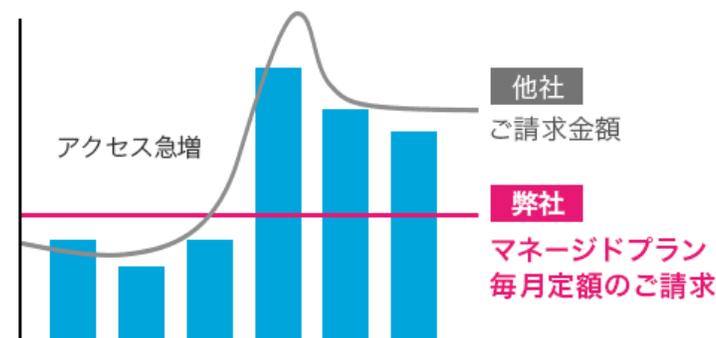
保守運用開始後の顧客Webシステムの追加開発

KUSANAGI マネージドサービス

WordPressなどのCMSからサーバの運用管理までを一貫してサポート



年間予算を立てやすいクラウド料金込みの月額定額制。
一時的なアクセス増加があっても料金はそのまま。



CMSの運用に必要なものがセットになった
フルマネージド型のサービス

サーバー費用込み

障害対応24時365日

セキュリティ対応

技術サポート

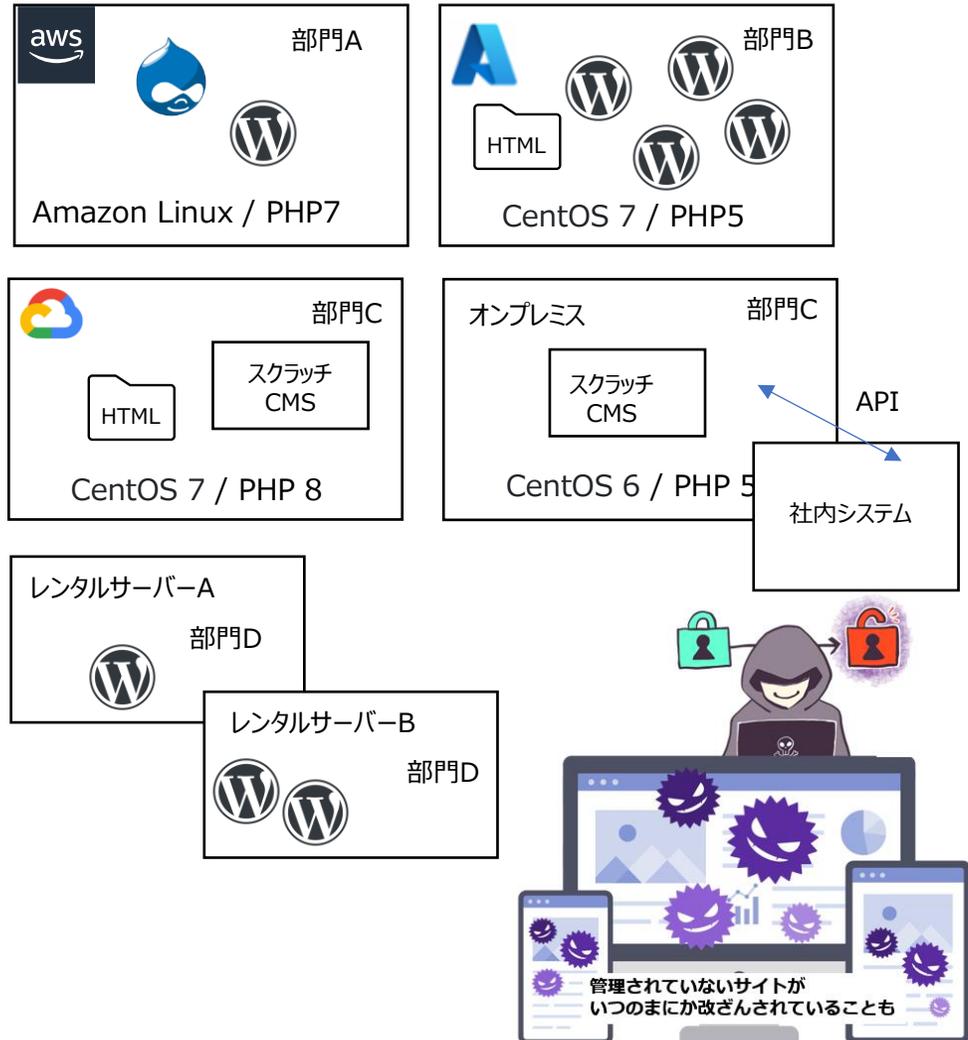
マーケティング・Web担当者様
情報システム部門の担当者様に

CMSの運用を手離れして
コンテンツ作成など本来の業務に集中できる

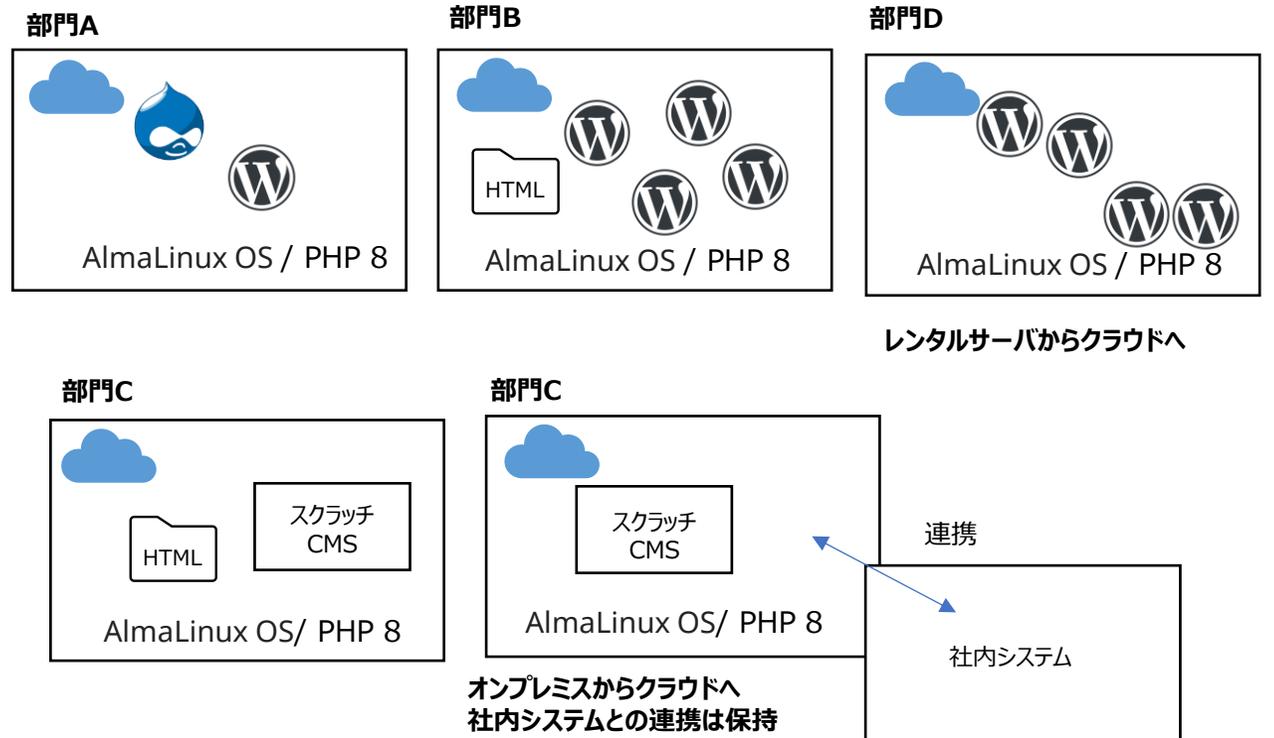
<https://www.prime-strategy.co.jp/services/kusanagi-managed-service/>

CMS/Webプラットフォーム統合サービス

乱立するWebサイトが抱えるセキュリティとガバナンスの課題



クラウドプラットフォームを統一
OSやミドルウェアを最新化し、統一されたルールで運用



CMS/Webプラットフォーム統合サービス

プランニング

- ・環境調査
- ・サイトリスト作成
- ・課題点の洗い出し
- ・制作ベンダーとのやりとり
- ・運用ルールの策定

移行

- ・サーバ構築
- ・サイト移設
- ・セキュリティサービスの導入
- ・CMSのアップデート

運用

- ・障害対応
- ・メンテナンス
- ・セキュリティアップデート
- ・レポートニング
- ・ドメイン・SSLなどのアカウント管理
- ・制作ベンダーとの連携
- ・各種ご相談



サーバ費用込みの
定額料金



技術サポート



24時間365日
障害対応



セキュリティ
対応



メンテナンス



バックアップと
復旧

豊富なWordPress構築・運用実績



ヤマハWeb音遊人 (みゅーじん)



メルセデスベンツ日本



りそな銀行



住友不動産



新潮社



扶桑社

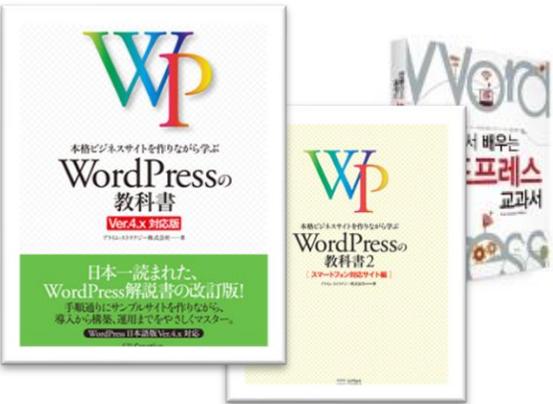
WordPressのリーディングカンパニー

WordPress関連書籍の執筆、監訳など

東京都主催「世界発信コンペティション」で
東京都革新的サービス特別賞を受賞

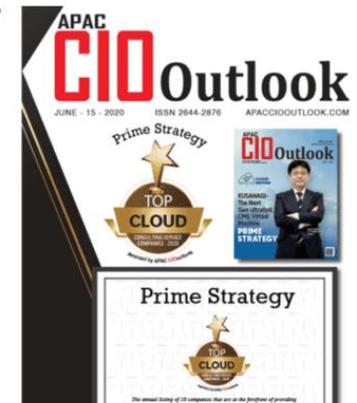
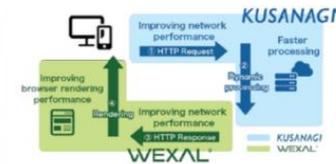


『詳解 WordPress』
『WordPressによる
Webアプリケーション開発』
(出版社：株式会社オライリー・ジャパン)



『WordPressの教科書』シリーズ
(出版社：SBクリエイティブ株式会社)

「APAC CIO Outlook Magazine」にて
「Top 10 Cloud Solution Companies – 2021」に選出



市場動向



激化するサイバー攻撃

- ・ランサムウェア攻撃による事業活動への影響
- ・ソフトウェアの脆弱性を悪用された不正アクセスによる個人情報の流出



[NEWS RELEASE]

2024年7月29日
株式会社KADOKAWA

【第4報】KADOKAWAグループの事業活動の回復状況について

株式会社KADOKAWA（本社：東京都千代田区、取締役 代表執行役社長 CEO：夏野剛）は、6月8日に発覚した当社グループのデータセンター内のサーバーへのサイバー攻撃の影響により、読者やユーザー、作家・クリエイター、取引先、株主・投資家をはじめ、関係するすべての皆様に、多大なるご心配とご迷惑をおかけしておりますことを深くお詫び申し上げます。

当社は本事業発生以降、事業活動の根幹である経理機能の立て直しと、売上規模が大きい出版事業の回復を最優先事項として取り組んでまいりました。経理機能については、アナログ対応も含め既に平常状態に復旧していることに加え、出版事業につきましても、8月から段階的に出荷ボリュームが回復し、8月中旬以降は1日当たりの出荷部数が概ね平常時の水準に回復する見込みとなりましたことを報告いたします。

①出版事業

6～7月	<ul style="list-style-type: none">・ 6月8日に、複数サーバーにアクセスできない障害が発生。出版製造・物流システムが停止・ 新刊の製造・出荷は平常時水準を維持。既刊の出荷部数は平常時の3分の1程度に
8月	<ul style="list-style-type: none">・ 段階的に出荷ボリュームが回復・ 中旬以降は既刊の1日当たりの出荷部数は平常時水準に回復の見込み
9月～	<ul style="list-style-type: none">・ DOTを再稼働、販売施策を強化し、出荷・販売を増強・ 事業発生以降の出荷保留分や、店頭で品薄となっているタイトルの埋め合わせを図る

シャープ公式オンラインストア「COCORO STORE」・食材宅配サービス「ヘルシオデリ」における不正アクセスによる個人情報流出についてのお詫びとお願い

2024年07月29日

シャープ公式オンラインストア「COCORO STORE」および食材宅配サービス「ヘルシオデリ」への第三者による不正アクセスにより、これらのサービスをご利用いただいた一部のお客様の個人情報が外部へ流出していたことが判明しました。また、「COCORO STORE」のウェブサイトへアクセスいただいたお客様を、悪意のあるサイトへ誘導する不正な改ざんがなされていたことも判明しました。

お客様や関係者の皆様には、多大なるご迷惑とご心配をおかけすることとなり、深くお詫び申し上げます。

「COCORO STORE」および「ヘルシオデリ」のウェブサイトは、不正アクセスの判明後、すみやかに一時停止しております。個人情報が流出したお客様および、該当期間に「COCORO STORE」のウェブサイトへログインの上アクセスされたお客様には、本日より電子メールにてご連絡を開始しております。

現時点におきまして、流出した個人情報の不正利用などの二次被害は確認されておりませんが、個人情報保護委員会への報告や警察への届出をしており、引き続き調査を進めてまいります。

https://tp.kadokawa.co.jp/.assets/240729_release_e8codpsX.pdf

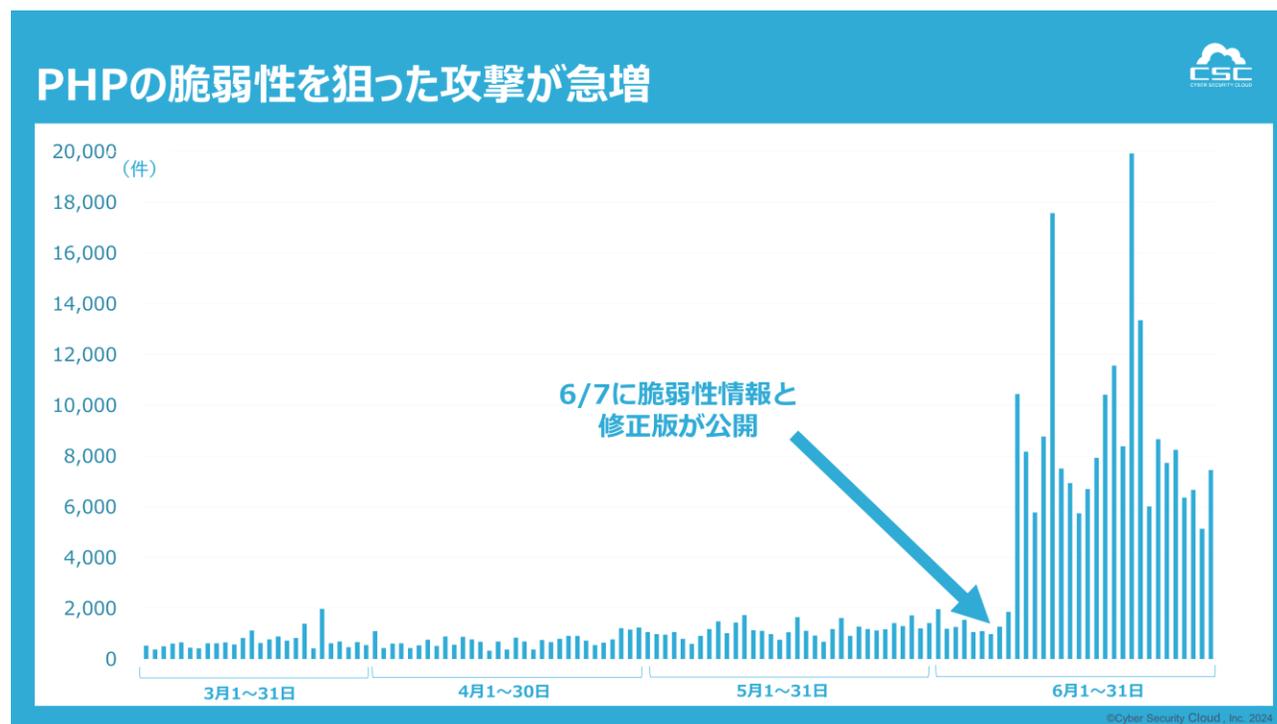
<https://corporate.jp.sharp/info/notices/240729-a.html>

公開された脆弱性を狙った攻撃の増加

脆弱性が発表されると、その脆弱性を狙った攻撃は一気に増加する
攻撃が開始されるまでの期間が非常に短い

PHPの脆弱性 (CVE-2024-4577) を狙う攻撃について

【注意喚起】PHPの脆弱性を狙った攻撃が6月7日以降で約10倍に急増！ ダークウェブへの不用意なアクセスにもご注意を



<https://www.cscloud.co.jp/news/press/202407057263/>

企業としての顧客（閲覧者）を保護する責任

情報セキュリティ10大脅威 2024

▲ 情報セキュリティ10大脅威 2024 [個人]

「個人」向け脅威（五十音順）	初選出年	10大脅威での取り扱い (2016年以降)
インターネット上のサービスからの個人情報の窃取	2016年	5年連続8回目
インターネット上のサービスへの不正ログイン	2016年	9年連続9回目
クレジットカード情報の不正利用	2016年	9年連続9回目
スマホ決済の不正利用	2020年	5年連続5回目
偽警告によるインターネット詐欺	2020年	5年連続5回目
ネット上の誹謗・中傷・デマ	2016年	9年連続9回目
フィッシングによる個人情報等の詐取	2019年	6年連続6回目
不正アプリによるスマートフォン利用者への被害	2016年	9年連続9回目
メールやSMS等を使った脅迫・詐欺の手口による金銭要求	2019年	6年連続6回目
ワンクリック請求等の不当請求による金銭被害	2016年	2年連続4回目

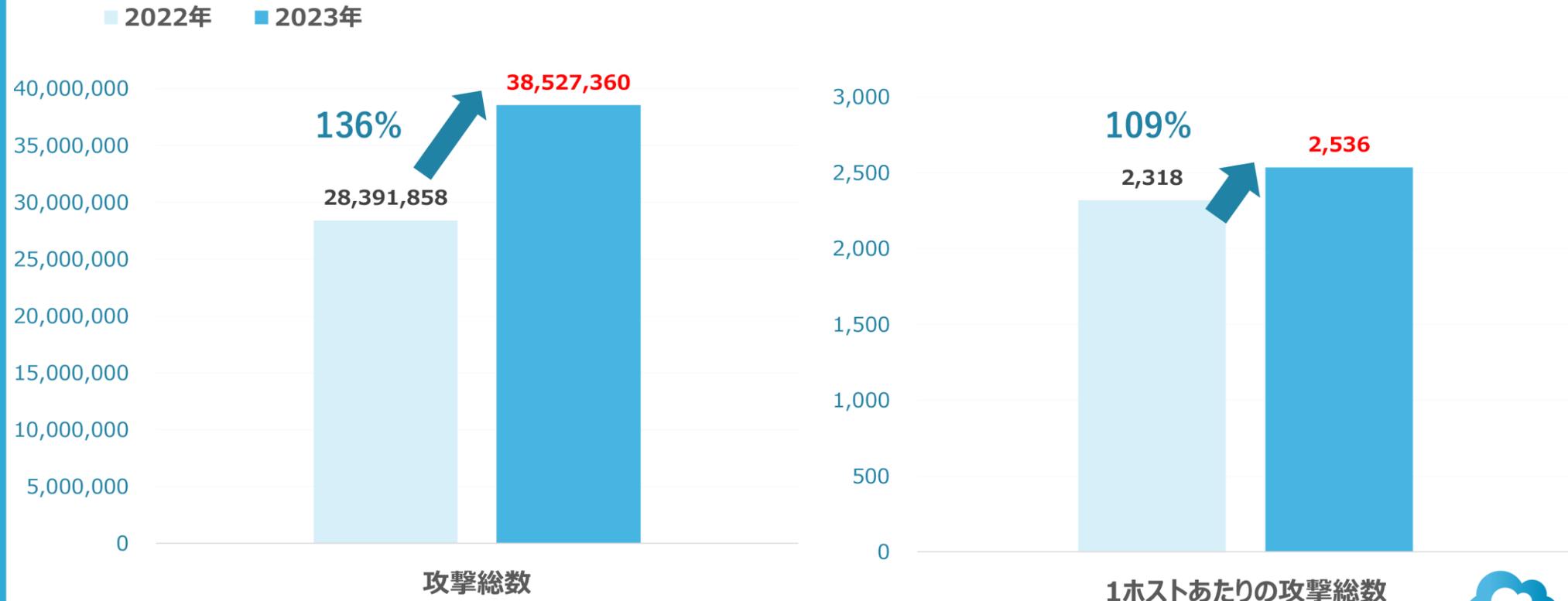
▲ 情報セキュリティ10大脅威 2024 [組織]

順位	「組織」向け脅威	初選出年	10大脅威での取り扱い (2016年以降)
1	ランサムウェアによる被害	2016年	9年連続9回目
2	サプライチェーンの弱点を悪用した攻撃	2019年	6年連続6回目
3	内部不正による情報漏えい等の被害	2016年	9年連続9回目
4	標的型攻撃による機密情報の窃取	2016年	9年連続9回目
5	修正プログラムの公開前を狙う攻撃（ゼロデイ攻撃）	2022年	3年連続3回目
6	不注意による情報漏えい等の被害	2016年	6年連続7回目
7	脆弱性対策情報の公開に伴う悪用増加	2016年	4年連続7回目
8	ビジネスメール詐欺による金銭被害	2018年	7年連続7回目
9	テレワーク等のニューノーマルな働き方を狙った攻撃	2021年	4年連続4回目
10	犯罪のビジネス化（アンダーグラウンドサービス）	2017年	2年連続4回目

<https://www.ipa.go.jp/security/10threats/10threats2024.html>

WordPressの攻撃の増加

WordPress



日本のCMS市場シェア

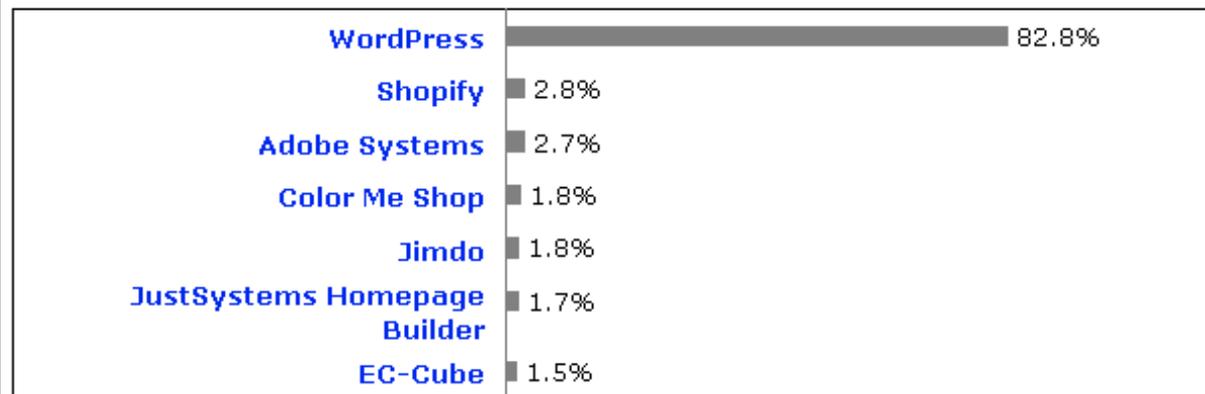
- 国内のCMSの82%はWordPressが稼働
 - [Distribution of Content Management Systems among websites that use Japanese \(w3techs.com\)](https://w3techs.com)

Distribution of content management systems among websites that use Japanese

This diagram shows the percentages of websites using various content management systems among the sites that use Japanese. See [technologies overview](#) for explanations on the methodologies used in the surveys.

How to read the diagram:

WordPress is used by 82.8% of all the websites whose content management system we know and **that use Japanese as content language.**



ご参考：上場企業のWordPress利用状況

- 上場企業 3821社（総URL数18,559）でWordPressが使用されているドメイン数は4343サイト（前年比944サイト増）
 - 株式会社DataSign 2023年8月調査
 - https://oshiete-url.jp/report/cms/2023_8/

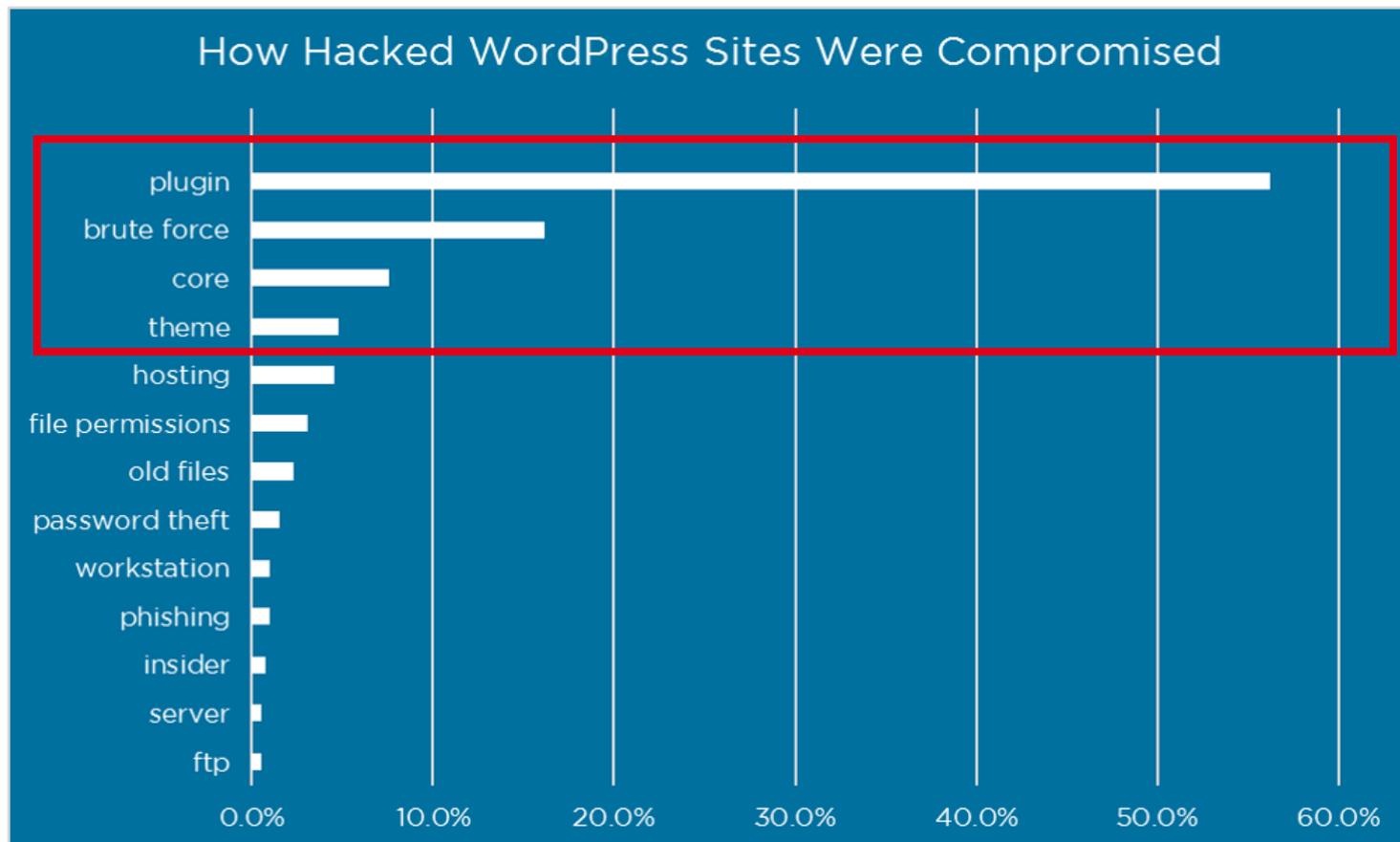
	2023年8月	2022年8月	前年比	増減率
WordPress	4343	3399	944	127.8%
ShareWith	185	165	20	112.1%
Drupal	130	95	35	136.8%
Movable Type	111	118	-7	94.1%
Blue Monkey	92	70	22	131.4%

WordPressの運用で 特に気にかけてほしいこと



WordPressサイトのハッキングの原因

WordPressサイトのハッキングの原因の60%以上が、プラグインやテーマの脆弱性によるもの
WordPress本体（Core）、プラグインやテーマの脆弱性対策をすることで、**ハッキングのリスクを大幅に軽減**できる
あわせてブルートフォース攻撃（管理画面への総当たり攻撃）への対策をおこなうことも有効



最新版を利用しているのは**わずか47%**

14. 47% of WordPress installations use the latest version of WordPress.

It's important to [check what version of WordPress you're using](#). Outdated version of WordPress can leave you vulnerable to exploits. According to [statistics on WordPress.org](#) only 47% of users are using the latest WordPress version of WordPress.

Operating on an outdated version means missing out on new features and critical security updates. These updates often fix vulnerabilities that hackers could exploit, securing your site.

Thus, if you're not using WordPress's latest version, you must update immediately. Doing so gives you the latest features for optimal website performance and strengthens your site's security.

Always keep WordPress updated for website security. For a smooth and safe user experience, your website must be reliable and have the latest features.

<https://smartwp.com/wordpress-statistics/>

<https://www.wordfence.com/blog/2016/03/attackers-gain-access-wordpress-sites/>

どうやって守るのか



どうやって守るのか

- 侵入されない (サーバ・アプリケーション)
 - IP制限・basic認証
 - アカウントの管理 (多要素認証など)
 - 複雑なパスワード・使いまわしをしない
 - IPS/IDS
- 適切なアップデート
 - ミドルウェアのアップデート
 - アプリケーションのアップデート
- セキュリティツールの導入
 - WAF
 - マルウェア・アンチウイルス対策
 - 改ざん検知
 - 定期的な脆弱性検査
- 体制の構築
 - セキュリティ対策チーム・外部相談口
 - バックアップと復旧 (体制と訓練)
 - ドメインやSSLもセキュリティに係る大事な資産



**自社サイトの
管理状況を
把握するところから**



どうやって守るのか

- 管理画面の保護
 - **強固なパスワード** (WordPressがレコメンド)
 - **IP制限・basic認証** (ログインURLを変更しても安心しない)
 - シングルサインオン
- **WordPress本体・プラグイン・テーマのアップデート** (自動アップデート機能の活用)
- ユーザー管理
 - 適切なユーザー権限の設定
 - 不要なユーザーの削除 (無効化)
- 不要なプラグイン・テーマの削除
- ファイルパーミッションの適切な設定
- 設定ファイル (wp-config.php) の位置
- XML-RPCの無効化
- 個人情報の外部DB化



**アップデートと
管理画面の保護で
多くの脅威は防げる**



KUSANAGI開発メンバーのエンジニアブログ

小さなプラグインを作り、 WordPressのXML-RPCを 停止する方法

「小さなプラグインを作り、WordPressのXML-RPCを停止する方法」by福田拓朗
https://www.prime-strategy.co.jp/column/archives/column_8952

超高速CMS実行環境「KUSANAGI」

WordPressをはじめとするCMSを高速・セキュアに動かすための
リナックスベースの「構成(チューニング)済みサーバOS」

※特にWordPressには翻訳処理やページキャッシュ等の機能が用意してあります。

アプリケーション

WordPress, LAMP/LEMP, Movable Type, Drupalなど

ミドルウェア

NgInx, Apache, PHP, MariaDB, PostgreSQLなど

OS

CentOS Stream, AlmaLinux OSなど

KUSANAGI

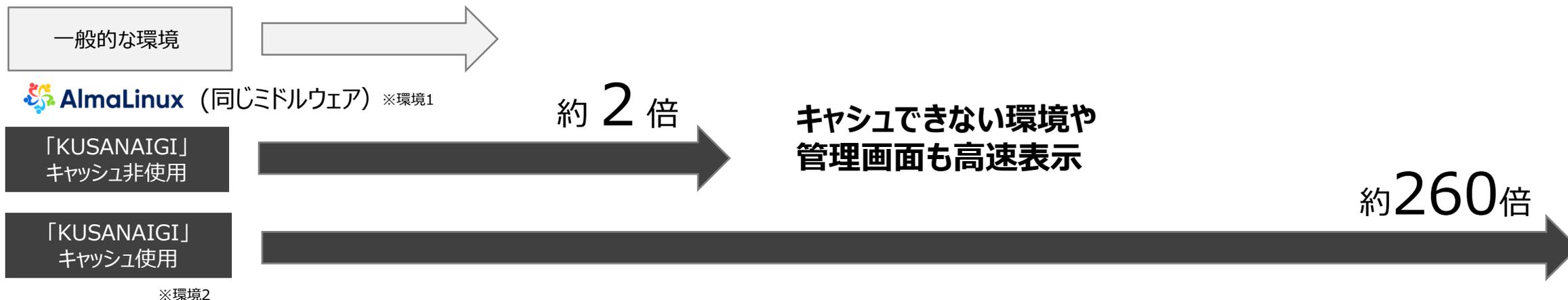
仮想サーバー (Virtual Machine)

物理サーバー



KUSANAGIのパフォーマンス

■ 高速



■ 高パフォーマンス：突発的なアクセス集中時にも安定運用

同時接続1000の高負荷環境で、ページキャッシュ利用時に**表示速度8ms 以下**、**秒間80,000 件以上**の処理性能を実現 ※環境5

■ コスト削減：

1/4のコストのVM(VPS)でも同等以上の性能を実現

一般的なクラウド環境でキャッシュ無しで、CPU性能が1/2、メモリ性能が1/4、ディスク性能1/10のVM(VPS)* でも同等以上の性能を実現

AlmaLinux8(4vCPU)※環境3 とKUSANAGI9(2vCPU) ※環境4 を比較した結果

(環境1) AlmaLinux 8.9
Microsoft Azure Standard D4as_v5インスタンス (3.24Ghz AMD EPYC 7763 プロセッサ 4 vCPU, 16GiB), Premium SSD LRS, 東日本リージョン, PHP 8.0.30, Nginx 1.20.1, MariaDB 10.5.22, WordPress 6.4.2

(環境2) KUSANAGI 9.4.8-1
Microsoft Azure Standard D4as_v5インスタンス (3.24Ghz AMD EPYC 7763 プロセッサ 4 vCPU, 16GiB), Premium SSD LRS, 東日本リージョン, PHP 8.0.30, Nginx 1.25.3, MariaDB 10.5.23, WordPress 6.4.2

(環境3) AlmaLinux 8.9
Microsoft Azure Standard D4s v4 インスタンス (2.60Ghz Intel(R) Xeon(R) Platinum 8272CL CPU プロセッサ 4vCPU, 16GiB), Premium SSD LRS, 東日本リージョン, 高速ネットワーク有効, PHP 8.0.30, Nginx 1.22.1, MariaDB 10.5.22, WordPress 6.4.3

(環境4) KUSANAGI 9.4.12-1.el8 (AlmaLinux 8.9)
Microsoft Azure Standard B2s インスタンス (2.30Ghz Intel(R) Xeon(R) CPU E5-2673 v4 プロセッサ 2vCPU, 4GiB), Standard HDD LRS, 東日本リージョン, 高速ネットワーク無効, PHP 8.0.30, Nginx 1.25.4, MariaDB 10.5.24, WordPress 6.4.3

KUSANAGIの特徴 - 高速



Faster



Safer



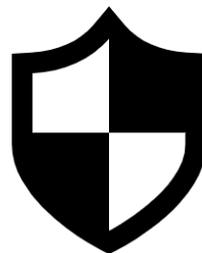
Freedom

- HTTP/3 および HTTP/2 にデフォルトで対応
- ミドルウェアが高速・セキュアに動作するように、パラメータをチューニング済
- WordPress向けページキャッシュ機能 (bcache)
- Nginxを利用したページキャッシュ機能 (fcache)
- 翻訳アクセラレーター
- テーマアクセラレーター

KUSANAGIの特徴 - 安全



Faster



Safer



Freedom

- 最新版ミドルウェアをKUSANAGIのリポジトリより提供
- WAF
 - セキュリティ状況の表示
- SELinux対応
- WordPress
 - 自動アップデート機能
- TLS 1.3対応
- TLS 1.1以下の無効化
- DoS攻撃対策



UPDATE:

[プロビジョン時の安全性を向上](#)

KUSANAGIの特徴 - 自由



Faster



Safer



Freedom

Freedom of platform

37

Countries

215

Regions

29

Major Platforms

2024年5月現在

KUSANAGIの特徴 - 自由



Faster



Safer



Freedom

Freedom of configuration

- CentOS Stream 9
- AlmaLinux OS 8 / 9
- Nginx / Apache
- MariaDB / PostgreSQL
- PHP Version
- WordPress
- LAMP / LEMP
- Movable Type 7 / 8
- Drupal 9 / 10



Free Edition

- ✓ KUSANAGIの標準機能



Business Edition

- ✓ KUSANAGIの標準機能
- ✓ ベースOSのEOLまでのリポジトリからの各種モジュールアップデート
- ✓ 最新版WordPressシステムに対する動作保証
- ✓ KUSANAGI Analyze
- ✓ KUSANAGI Container



Premium Edition

- ✓ KUSANAGIの標準機能
- ✓ ベースOSのEOLまでのリポジトリからの各種モジュールアップデート
- ✓ 最新版WordPressシステムに対する動作保証
- ✓ KUSANAGI Analyze
- ✓ KUSANAGI Container
- ✓ WEXAL® Page Speed Technology®

KUSANAGIの各種情報

- KUSANAGI公式サイト : <https://kusanagi.tokyo>
- はじめてのKUSANAGI : <https://kusanagi.tokyo/readme/>
- KUSANAGI Tech Column : <https://www.prime-strategy.co.jp/column/>
- KUSANAGIユーザーフォーラム : <https://users.kusanagi.tokyo/>
- WEXAL公式サイト : <https://www.wexal.jp/>

- 草薙沙耶公式X https://twitter.com/kusanagi_saya
※KUSANAGIのアップデート情報をお届けしています。
- 公式X <https://x.com/primestrategyjp>
- 公式Facebook <https://www.facebook.com/primestrategy>
- 公式インスタグラム <https://www.instagram.com/primestrategy/>



Thanks!



本資料に掲載されている社名、製品名などは、各社の登録商標または商標です。

© Prime Strategy Co., Ltd.

